

ハクビシン・害獣駆除



左:ハクビシンの足跡

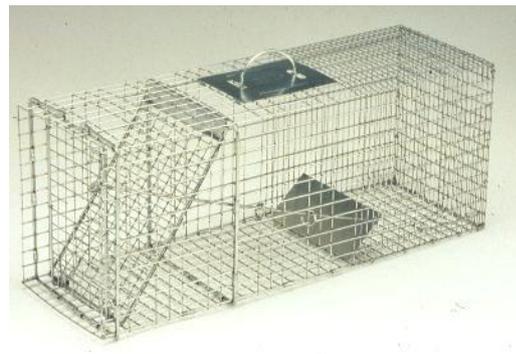
右:アライグマの足跡

近年、都市部でもハクビシンやアライグマ等の目撃が増えています。

ハクビシンやアライグマによる被害は、庭木の果実が食べられたり、池の魚が食べられたり、家の中に侵入して、足音や、天井裏で糞尿をする等、様々です。また、糞尿からカビ等が発生して、健康被害に繋がる恐れもあります。

ハクビシンやアライグマはネズミのように壁を齧って家屋内に侵入することはありませんが、直径約6cm（握りこぶし）程の隙間や穴があれば侵入できてしまいます。

駆除として、箱罠を用いた捕獲や侵入口の封鎖等を行います。



捕獲用箱罠